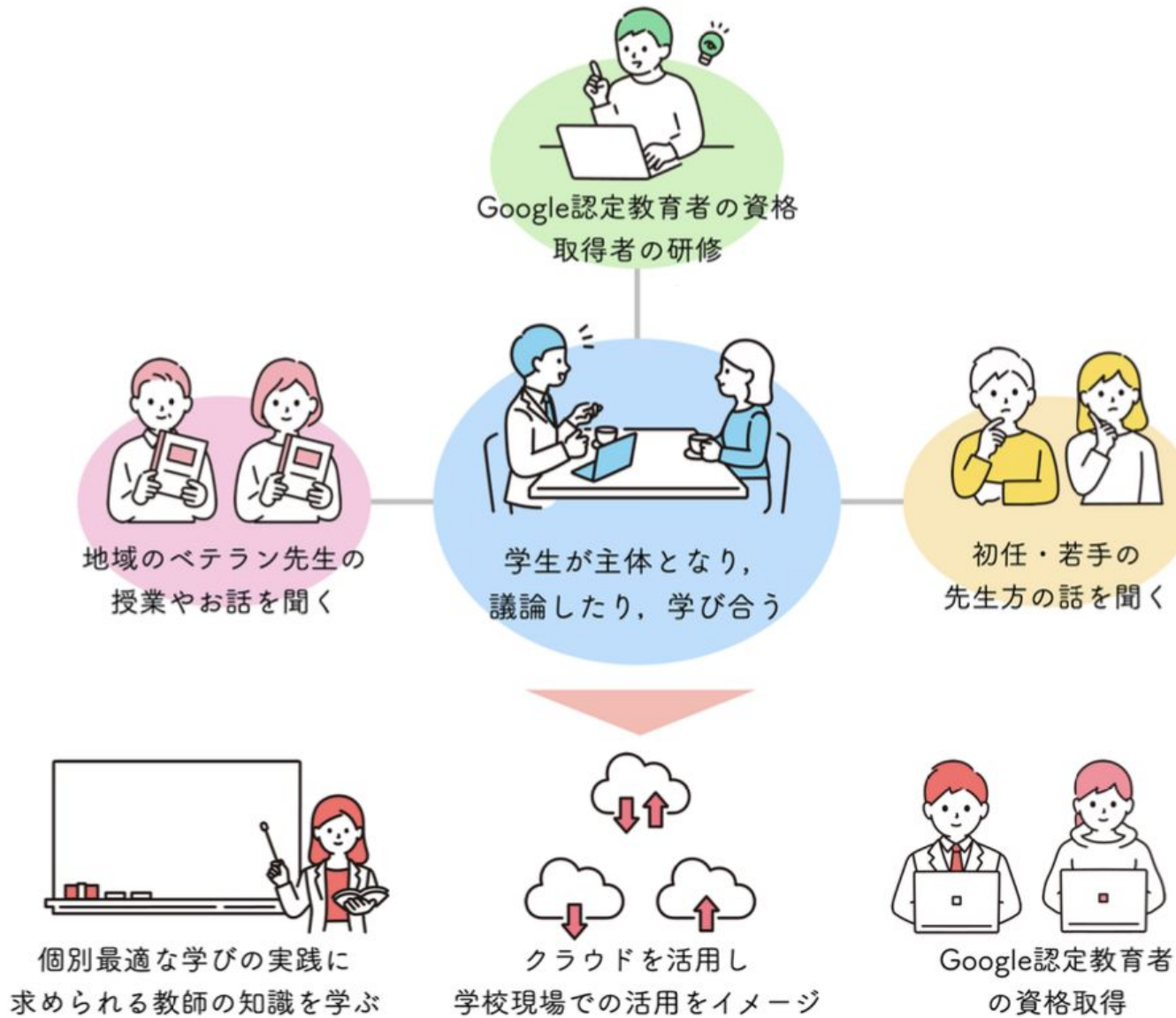


学生主体で学ぶ！令和の日本型教育に 求められる教員の資質・能力

発表者：南條 優
代 表：若月陸央
顧 問：佐藤和紀先生



- 本プロジェクトの背景
- 活動内容
- 今後の計画

- **本プロジェクトの背景・目的**
- 活動内容
- 今後の計画

主体的な学び

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる

対話的な学び

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める

深い学び

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう

主体的・対話的で深い学び

学習指導要領 総則 第3 教育課程の実施と学習評価

学習指導要領 総則 第4 児童(生徒)の発達の支援

学習内容の確実な定着

自ら学習を調整

必要に応じた重点的な指導、指導方法等の工夫

各々の特性・学習進度・学習到達度等

指導の個別化

学習内容の理解を深め、広げる

自ら学習を調整

一人一人に応じた学習活動・学習課題の提供

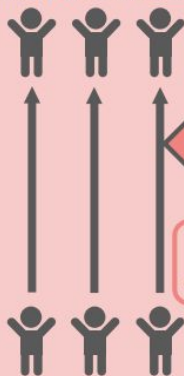
各々の興味・関心・キャリア形成の方向性等

学習の個性化

一体的に充実

授業外の学習の改善

異なる考え方が組み合わせりよりよい学びを生み出す



多様な他者と協働

一人一人のよい点・可能性

クラスメイト



異学年の子供



他校の子供



地域の人



これからの学校には……一人一人の児童(生徒)が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。

個別最適な学び (教師視点では「個に応じた指導」)

修得主義 ・個々人の学習状況に応じて学習内容を提供 ・一定の期間における個々人の学習の状況の考え方を生かす

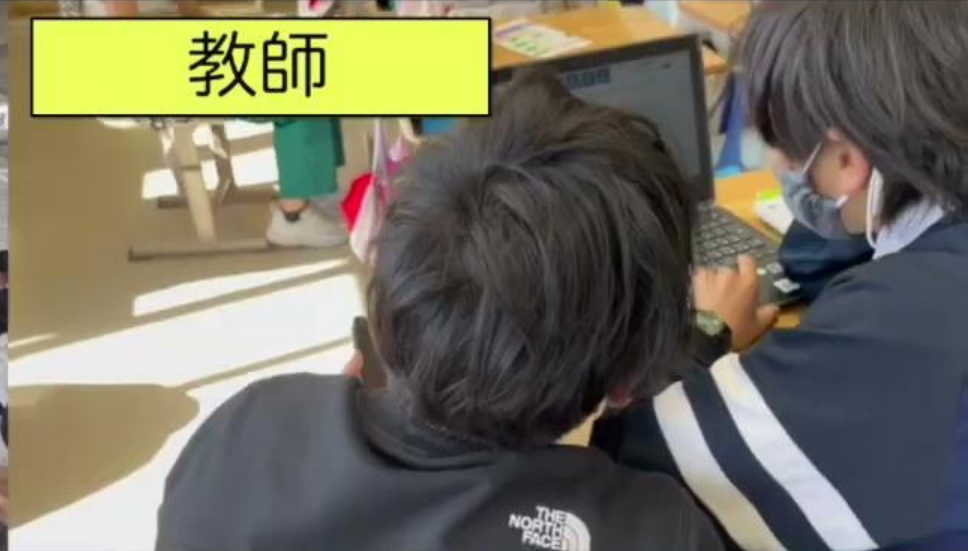
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

・集団に対して共通に教育を行う ・一定の期間の中で個々人の多様な成長を促す ・の考え方を生かす

全体



教師



個別児童



協働児童



南條優, 金松萌々花, 若月陸央, 吉田康祐, 佐藤和紀(2023) 学習の個性化に取り組もうとしている児童が学習の個性化をイメージするためのマルチアングル授業映像を活用した際の評価. 日本教育工学会研究報告集, 2023(2):214-221

4. 事前に受け付けた質問に対して

Google認定教育者の試験は2構成それぞれ
オンラインか対面か、どちらでの試験でしょうか？

選択問題、実技問題どちらもオンラインでの試験です。

「3年間授業でGoogleのツールを使いこなすスキルがあることを証明できます」とのことですが、3年経ったら再度認定を取得し直す必要がありますか？

3年後、再度試験を受ける必要があります。

2021年度に学部生を対象に説明会を実施

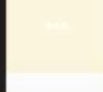
→多くの学生がGoogle認定教育者の資格を取得

学生が主体(学生らしく)となって

教員になった時のために学ぶ機会を作ることの大切さ

310

堀内



学生が主体となり、様々な人の意見を取り入れながら、令和の日本型学校教育で求められる**授業**や、基盤となる**学級経営**などに関して議論し、その結果として教師に求められる**資質や能力を育む**ことのできる場所を作り出すこと。

- 本プロジェクトの背景
- **活動内容**
- 今後の計画

学生が**ICTの活用法**や**学級経営**について学び、**現場の教員と共有**しながら、フィードバックなどを得るという形で、教育現場で直面する可能性のある課題に対する理解を深め、Google認定教育者の資格をはじめ、**具体的な**スキルや知識を身につける。





実際の授業を参観する中で考える

- ・個別最適な学びとは？
- ・子どもたちはどのように学んでいるのか？
- ・教師は何をしているのか？



授業後には実際に話を聞く

- ・何を意識して授業を行っているのか
- ・日頃の学級経営で意識していることは何か



個別最適な学びを実践する教師に質問する

- ・学生それぞれの研究分野や興味に合わせた内容
- ・来年度，教職現場に出ることを意識した内容

【授業の様子】

- 児童が学習課題や学習時間などを選択して学習を進める

教師が前方での指導・支援のみではない



Educational Challengeで購入した

360度カメラを活用して授業を撮影

- 教室全体や教師の動き，それぞれの児童の動きなどが確認可能
- 自分で見たい児童，場面を選び視聴が可能

- 国語前半

<https://youtu.be/TKNI6smzxE>

- 国語後半

<https://youtu.be/j-I-NBQzhxI>

- 算数前半(シングルレンズ)

<https://youtu.be/xH0E0yYwOCQ>

- 算数後半

<https://youtu.be/jPFoaQZtJGQ>

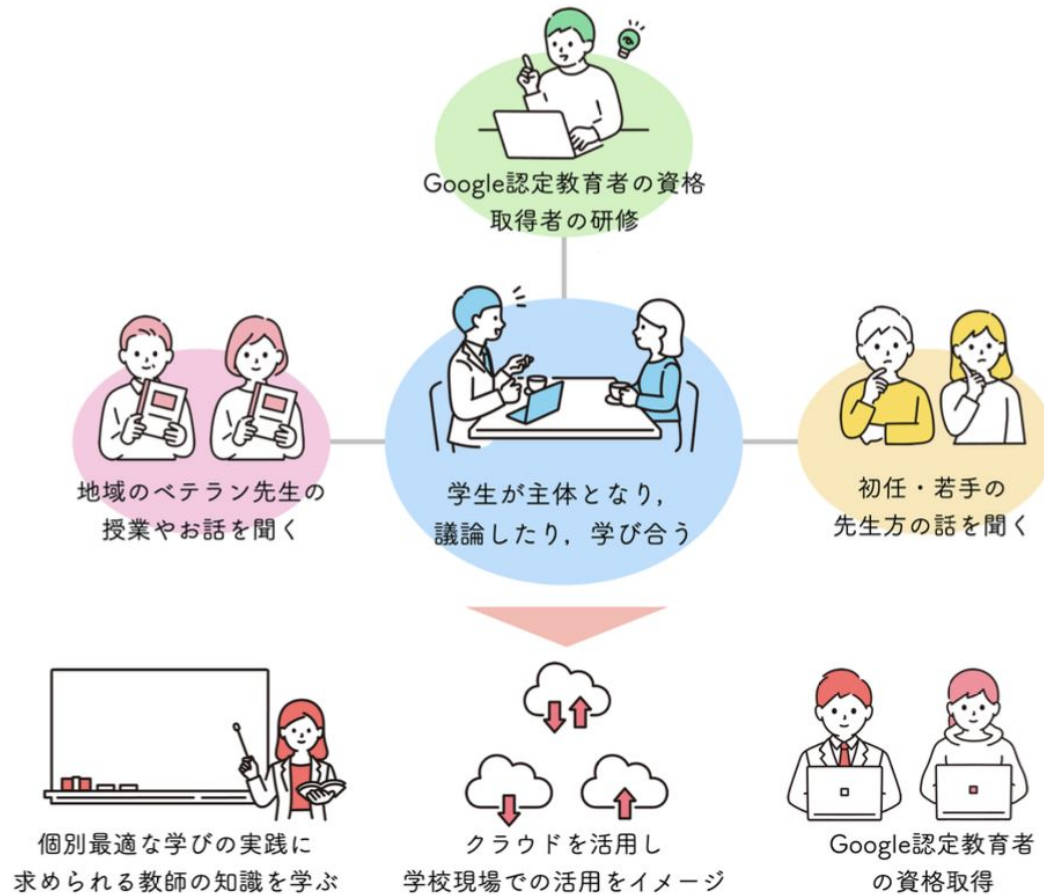
購入させていただいた機材の活用(クラウド化)

- ・何度も視聴が可能
- ・現地にいけない学生や教員も視聴が可能

- 本プロジェクトの背景
- 活動内容
- **今後の計画**

- **学生を対象にしたGoogle認定教育者の説明会**
 - 約7割の自治体がGoogleのアカウント
 - 重要なスキルを習得するための第一歩
 - Google認定教育者の資格取得に関するセミナーを開催
- **学生・教員を対象にしたFigJamの体験会**
 - 多くの学校現場で活用されてきた「Jamboard」
 - 2024年12月に廃止されることが決定
 - その代用として挙げられるFigJamツールの体験会

御礼と今後の課題



- 現場に出る前の学生だからこそ学べることを大切にしながら活動
 - 今回の活動で学んだことを元に現場でも学び続けていきたい
- ◎ご支援をいただいたことに改めて感謝申し上げます